

～丹後わかもの夢実現プロジェクト～ 「生業づくり」をテーマに移住者交流会を開催

丹後広域振興局では、若者が丹後に住み続けたい、戻ってきたいと思える地域づくりを目指し、若者の夢の実現を応援する「丹後わかもの夢実現プロジェクト」を進めているところですが、この度、下記のとおり移住者交流会を開催いたします。つきましては、広報及び当日の様様について取材いただきますようお願いいたします。

- 1 日 時 令和7年2月8日（土）15：00～17：00
- 2 場 所 宮津市 福祉・教育総合プラザ第1コミュニティルーム
（宮津シーサイドマート ミップル3階）
- 3 参加対象 移住した方（Uターンを含む）、移住に興味のある方、
移住に関心のある地域の方、生業づくりに興味のある方 など
- 4 テーマ 丹後で“暮らす”“働く”を楽しくするためのヒントを探る
～「生業」を続けるための工夫～
- 5 ゲスト かわばた つよし 川端 剛史さん（宮津×オリーブ）
みなみ りさ 南 理沙さん（京丹後×チャンジャ）
すぎもと けんじ 杉本 健治さん（伊根×バーニャカウダ）
- 6 主 催 京都府丹後広域振興局
- 7 企 画 一般社団法人丹後暮らし探求舎
- 8 定 員 30名
- 9 参加申込 下記電話番号もしくはQRコードから、2月7日（金）までに事前
申込（申込状況によっては当日参加も可能です）

（農林商工部地域づくり振興課 0772-62-4316）



<参考> 「丹後わかもの夢実現プロジェクト」について

「丹後若者応援ネットワーク」を基盤に以下の取組を推進

- ① 若者同士の仲間づくりや生業づくりに繋げていくための交流会を開催
- ② 都市部に進学・就職している若者のUターンを促すため、丹後で活躍する若者との交流会を京都市内で開催
- ③ 夢の実現に向かって丹後で頑張る若者の活躍等を発信するため、SNS「丹後わかもの放送局」を運営
- ④ 女性目線による地域の魅力発信媒体「Turn Go Back」を発行

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後広域振興局 農林商工部 地域づくり振興課 奥出課長
TEL 0772-62-4316 FAX 0772-62-4333



丹後で"暮らす""働く"を
楽しくするためのヒントを探る

~「生業」を続けるための工夫~

丹後に移住し、地域の資源と自分のやりたいことを掛け合わせて生業にしている3人をゲストに、“暮らす”“働く”場として丹後を選んだきっかけや、雇用や家族構成など、ライフスタイルの変化に合わせて生業を続けるために変えたこと、工夫したことについて掘り下げます。丹後で自分らしく“暮らす”、“働く”を続けるためのヒントや、丹後をチャレンジする場所を選んで住み続けてもらうための地域づくりのヒントが見つかるかも!?

2025.02.08 (土) 15:00-17:00

at 宮津市 福祉・教育総合プラザ
第1コミュニティルーム
(宮津シーサイドマート ミップル3階)

主催：京都府丹後広域振興局 企画：丹後暮らし探求舎
宮津市浜町 3012 番地



川端 剛史

大阪府出身。宮津市へオリーブ事業専属の地域おこし協力隊として移住。退任後はオリーブ関連事業【KAWABATA OLIVE AMICI】を開業。宮津市とフィレンツェ両地域のオリーブ畑に携わり事業を展開中。



宮津 × オリーブ

宮津の畑で採れたオリーブオイル【TANGONESE DOLCE】とフィレンツェの畑で採れたオリーブオイル【TANGONESE PICCANTE】を販売。今春からは宮津産オリーブの葉から作った【オリーブスパイス】も販売予定。



南 理沙

京都市出身。2020年、コロナ禍で失業したことを機にチャンジャ作りを韓国人祖父から伝授。2021年、憧れだった海の近くでのサーフィン生活を実現する為に

京丹後へ移住、“ほしのチャンジャ”開業。同年、道の駅丹後王国で店舗オープン。妊娠を機に休業。現在はイベント出店や企画、体験教室、発送をメインに活動中。今後は、卸し売り業や店舗再開を思案中。



京丹後 × チャンジャ

京丹後の素材を取り入れ、丁寧に発酵させて作る自家製コチュジャン。商品は、メインのチャンジャを筆頭に大人気のキンパや参鶏湯ラーメン、甘海老入りチャンジャ丼、さきいかキムチ、万能タレなど販売中。優しい味わいで子供にも好評。刺激的な辛めの商品も増やしていきます!



杉本 健治

愛知県出身。2014年、地域おこし協力隊着任を機に伊根町に移住。観光ツアーの企画運営に携わる。任期後に個人事業を開始。地元食材を使った加工品開発・製造に取り組む。2021年より合同会社 tangobar にも参画。

伊根 × バーニャカウダ

伊根町産の水産物を使用した瓶詰め商品を開発・製造。メイン商品は伊根のイワシを使ったバーニャカウダ。地域の漁業と観光業をより結びつけていくことを目指す。地域の実情に合った食品加工業のあり方を模索中。

ファシリテーター 寺田 俊介 / 合同会社カミヤヅラボ

大阪府枚方市出身。2017年11月より宮津市地域おこし協力隊に着任。移住後、おにぎりとおやつ musubi をオープン。農業、地域内を走る有償運送の運行管理、ホンモノの養殖・加工イベント企画、海洋高校の非常勤講師などを務める。



【定員】30名

【参加費】無料

【申込方法】2月7日(金)17時締切

申込状況によっては当日参加可

QRコードもしくは電話にてお申し込みください。

〈丹後広域振興局地域づくり振興課 0772-62-4316〉

